

総合型地域スポーツクラブアドバイザー 活動報告（7月～9月）

中学校部活動の地域展開について令和8年度から、休日の部活動は廃止するという県や市町が多くなってきました。様々な課題がありますが、指導者確保もその中の一つです。教員にも指導協力をしてもらう地域もあると思います。その場合は、教員の兼職兼業や、残業時間などの考慮が必要です。

しかし、地域の指導者不足をどのようにして解決していくか、資格が必要なのか、ボランティアではダメなのか、といった疑問も出てきそうです。企業の参入、補助金の活用などお金に頼る事例もあるようですが、問題の本質である「子ども達のスポーツ・文化の環境をどのように構築していくか」をしっかりと見据えた対応を検討していきたいともいます。クラブアドバイザーとしても地域クラブの立場でできることを発信していきたいともいます。

7月

<昔ながらのラジオ体操風景を大切にしたい>

夏休みに入り、朝のラジオ体操が始まりました。昔ながらの風景は地域の子どもの様子をうかがえる良い機会になっています。地域課題の1つにコミュニティの低下が挙げられていますが、このような場面にも課題解決のヒントがあると思います。スポーツを通した、地域の環境づくりは重要です。



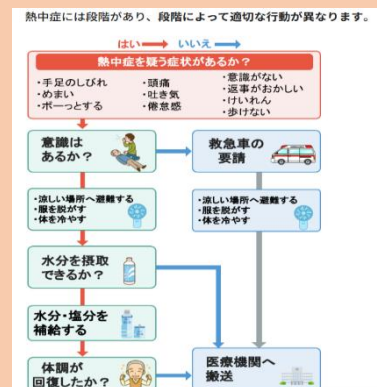
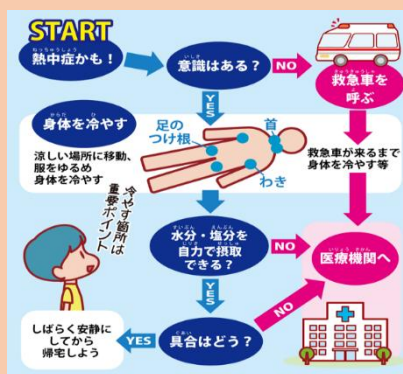
子どもから大人、高齢者までが、地域の中でスポーツに親しむことができるコミュニティづくりに総合型クラブが活躍できるよう助言していきます。

「熱中症警戒アラート」と「暑さ指数 (WBGT)」

2024年8月9日

	暑さ指数
新設 熱中症特別警戒アラート	35～
熱中症警戒アラート (健康に被害が生ずるおそれ)	33～
危険 (運動は中止しよう)	31～
厳重警戒 (激しい運動は控えよう)	28～

熱中症警戒アラートと暑さ指数(WBGT)とは?



<北信越ブロッククラブネットワークアクション実行委員会>

7月30日（水）北信越ブロッククラブネットワークアクションの実行委員会がオンラインで開催されました。北信越ブロックのクラブ関係者が集まるこの研修が、参加者にとって多くの学びの場になるようにしっかり準備し、より良いクラブ運営に繋がるよう計画していきます。福井県開催ということで、県内からの積極的な参加をお待ちしております。

8月

＜地域スポーツ推進基盤強化地域ミーティング＞

令和7年度第1回福井県地域ミーティングが開催されました。この事業は、地域スポーツ環境づくりの重要性を行政や関係団体に共有し、今後のスポーツ環境について考えていくという狙いがあります。今回は、「部活動改革の現在地とこれから～地域移行から地域展開～」というテーマで、講師を茨城県部活動地域移行統括コーディネーターの八重樫氏に依頼して講演会が行われました。



その後、八重樫氏と地元鯖江市の総括コーディネーター大久保氏を交えてのパネルディスカッションを行い、各市町の部活動改革に向けた討論会を行いました。県内においては、休日の部活動廃止という表向きの方針が先行していますが体制づくりの協議は後回しになっているという市町が多いのが現状です。今後は、何を目的に進めるのかを改めて協議し、目指す方向を明確にしていく必要があると思います。市町行政担当者の質問が多く、有意義な時間となりましたが、今回のミーティングだけに留まらず、継続した協議を各市町で進めていき、持続可能な地域のスポーツ環境を整えて行くよう助言しました。

9月

＜キッズフェスタ～バスケット体験会＞

丹南総合運動公園体育館でキッズフェスタが開催されました。幼児期にバスケットの楽しさを体験して、スポーツの機運づくりを目的に企画されました。バスケット競技による試みは初めてで、少子化の影響やスポーツ離れを危惧しているための取り組みです。体験会では、運動遊びや、ボールを使った簡単な体験で、参加者は大変盛り上がっていました。

少子化の影響で学校の統合が進んでいる地域や、やりたい種目がなく選択肢がない地域、団体種目が成り立たない地域等々、厳しい現実があります。さらに、家庭の都合等もあり、子ども達がやりたいスポーツ活動を我慢するケースも珍しくありません。

関係団体には、子ども達がスポーツを楽しめる環境づくりと、学校や保護者等に理解を促す努力が必要だと助言し、まずは体験会を継続的に実施し、総合型クラブ等の他団体との連携も視野に入れるよう促しました。

